

今回は、先週の行動目標発表会の開会の挨拶で橋本先生が話された内容を紹介します。

まず、**あなたのしごとは？「仕事」「私事」「止事」「志事」**？なかなかうまい字の当て方ですね。

まず通常の「仕事」という文字。これはよく考えると「仕える事」となっております。確かに仕事は、まず上司に仕える、会社に仕える、お客様に仕えることです。

次に、「私事」という当て字。まあこれはちょっと自分中心な感じがします。確かに、まずは自分と自分の家族の生活の糧を得るためにやるというのが仕事。また、自分と自分の受け持つチームの成績を最重視するというのもここに入るかもしれません。

そして、「止事」。これはあんまりいいイメージではなさそうです。止まっていて、動きが悪いということ。行動に移るのが遅い人、動く量が少ない人は結果がなかなか出にくいでしょう。やはり、自主的にスピーディに行動してこそ成果はあがるというものです。また、仕事を通じての成長が止まっているケースも含まれます。いつまでも以前の常識を前提にして、今の情勢に合わせようとしないケースです。世の中は変化していますから、過去の栄光に浸っているばかりでは、あっという間に業績ダウンということにもなりえます。

最後は、「ころざし」という字の「志事」。自分を成長させ、そのことでまわりがよくなるような長期の目標を持って仕事をする。また、より高い人格を目指し、そのことで担当するチームメンバーの人間性も向上させていく。関わる関係先、お客様にもいい影響をあたえて地域社会を明るくする。

こんな感じの仕事振りが「志事」だといえるのではないのでしょうか。さて、あなたのしごとはどれでしょうか？

もっとも、「止事」はともかく「仕事」や「私事」は必ずしも悪いこととはいえないのではないのでしょうか？その時の自分の段階に応じて追求するスタイルを変えていくことが大切だと思います。

そして最終的には、自分のしごとを「志事」に昇華させていくことが大事なのではないのでしょうか。

もう一つ、「働きがい」と「働きやすさ」の違いとは何でしょうか？端的にいうと「働きがい」は、仕事を通じて喜びや価値ある物を得られる事で、「働きやすさ」は、働く人の意欲や活性化を邪魔するマイナス要因を少なくする事です。両方追求する事が、働く人にも会社にとってもいい事は当然であり、そうする事によって Win-Win の関係を構築していると思います。片方だけでは片手落ちで、例えばいくら働きやすさを提供しても、働きがいがないければ、従業員にただ優しい時には甘いだけの会社であって、会社の利益や従業員の満足感は得られないと思われれます。

皆さんには、「志事」を目指して頂き、グループとしても「働きがい」と「働きやすさ」のバランスが取れるよう努力していきたいと思えます。

1) 「仕事」とは？

()

2) 「志事」とは？

()

3) あなたのしごとの段階は、「仕事」「私事」「止事」「志事」のいずれですか？()

4) 「働きがい」とは？()



5) 「働きやすさ」とは？()

(社員教育用)